



## ある記事を読んで

田邊 正彦

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より旭中学校の教育活動にご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

令和8年度がスタートしました。今年度の新入生は、93名。そして全校生徒は283名となりました。今後、様々な場面でお世話になることがあるかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、先日ある記事を読み、AI と学びの関係について少し考えさせられたことがありました。その記事には、アメリカの大学を中心とした研究者たちが、AI に頼ることが人の考える力や粘り強さにどのような影響を与えるのかを調べた研究が紹介されていました。

この研究では、参加者を、“AI を使って学習するグループ”と、“AI を使わないグループ”に分け、計算問題や文章を読み取る課題に取り組んでもらったそうです。AI を使えるグループは、短い時間では良い成績を出していましたが、途中で AI が使えなくなると、急に成績が下がり、難しい問題に挑戦せず、あきらめてしまう人が増えたと言うことです。研究者たちは、その理由として次のような点を挙げていました。

一つ目に AI がすぐに答えを出してくれることで、考えるには時間がかかるという感覚が薄れ、自分で考えることがつらく感じられるようになること。二つ目として、試行錯誤する経験が減ってしまうことだそうです。ヒントをもとに考えるのではなく、答えそのものを求める学びが続くと、自分の力を伸ばす機会が少なくなってしまうと言うことなのです。

この記事を読んで思い出したのが、漫画『ドラえもん』です。ドラえもんは、困ったときには便利な道具でのび太を助けますが、物語の最後で描かれているのは、のび太が自分の力で未来を切り開いていく姿です。道具は助けにはなりますが、成長するのは、考え、悩み、失敗しながら前に進んだのび太自身でした。

AI も、ドラえもんの道具と同じように、とても便利で心強い存在です。しかし、頼りきりになってしまうと、本当に大切な「考える力」や「粘り強く取り組む力」は育ちにくくなると思います。

遠回りに見えても、自分で考え、試し、やり直す経験こそが、学びの土台となるのです。

便利な道具と上手につきあいながら、学びの主役は自分自身であることを忘れずに、これからの学校生活を大切にしてほしいと思います。

「便利さに頼りすぎず、自分で考え抜く時間を大切にすることが、確かな学びにつながる。」

### 併設型小中一貫教育について①

横浜市では、子どもたちの健やかな成長と学びの充実を目的に、「併設型小中一貫教育」を推進しています。これは、小学校と中学校が隣接した環境の中で連携し、9年間を見通した一貫した教育を行う仕組みです。旭中ブロックでは、「自ら学び、自ら考え、共に認め合い、協働して課題解決を進める子ども」を、9年間を通して育てていくことを目指す子ども像として掲げています。

学びや生活のつながりを大切にすることで、子どもたちが安心して学校生活を送り、自分らしく力を伸ばせる環境づくりを進めています。なお、横浜市内では旭中ブロックを含め、現在 7 つのブロックで併設型小中一貫教育に取り組んでいます。

## 着任式・始業式・入学式

4月7日(火)から新学期が始まりました。午前中は2・3年生が登校し、着任式・始業式を行いました。登校すると新しいクラスの名簿が配付され、はしゃいでいる姿に中学生らしさを感じました。また、新しい教職員との出会いに期待を膨らませている様子も見られました。

午後には1年生が登校し、体育館で入学式を行いました。1年生は初めての標準服姿での登校に緊張した表情を見せていましたが、入学式が始まると堂々とした態度で式に臨んでいました。

### <着任職員紹介>

詫間 朋之	副校長	...	緑園義務教育学校(後期課程)より
山梨 大貴	教諭	...	岩崎中学校より
吉川 和希	教諭	...	奈良中学校より
小柳 泰弘	教諭	...	潮田中学校より
古橋 遼大	教諭	...	新規採用
清野 晃平	教諭	...	座間市立東中学校より
中森 一郎	教諭	...	左近山中学校より
高萩 陽子	教諭		
飯田 友幸	学校用務員		

氏名や写真は、  
個人情報により  
掲載しません

氏名や写真は、  
個人情報により  
掲載しません

## 退任式・離任式

4月8日(水)には退任式・離任式が行われました。着任式、始業式同様、2・3年生が体育館に集まって行われました。代表の生徒がお世話になった教職員に感謝の言葉を伝え、花束を贈りました。また、退任・離任者から生徒に向けての挨拶には、旭中学校の生徒に対する温かいメッセージが込められていました。贈ってもらったメッセージを胸に刻んで中学校生活を送ってほしいです。

### <退任・離任職員紹介>

谷崎 遊	副校長	...	あかね台中学校へ
松崎 広希	教諭	...	松本中学校へ
永松 正則	拠点校指導教員	...	十日市場中学校へ
永井 道利	教諭	...	洋光台第一中学校へ
鈴木 貴浩	教諭	...	上菅田特別支援学校へ
森 善巳	教諭	...	退任
高田 明子	教諭	...	生麦中学校へ
長瀬 義典	学校用務員	...	退任

氏名や写真は、  
個人情報により  
掲載しません

また、杉山 一気 教諭につきましては本校所属のまま、令和9年3月31日まで横浜国立大学へ大学院研修派遣となります。

## 新入生を迎える会

新入生を迎える会では、生徒会本部役員の司会進行のもと、旭中学校の1日の流れや1年間の主な行事が説明され、生徒会活動・委員会活動・部活動の紹介が行われました。各活動の紹介では、その活動の良さや楽しさを一生懸命1年生に伝えようとする2・3年生の姿が見られました。最後には、新入生の代表者が、2・3年生にお礼の言葉を立派に述べ、閉会となりました。

## ～ 5月の主な行事 ～

朝会  
教育実習  
補助教材費徴収(8～9時)  
横浜市学習状況調査  
尿検査2次  
2年自然教室  
2年午前中健康観察  
3年修学旅行  
3年代休  
体育祭予行練習  
第50回体育祭

## 学校納入金の納入方法について

学校納入金の納入方法は①副教材費と②その他、校納金に分かれます。

①につきましては、5月13日(水)8時から9時に本校生徒昇降口において業者に直接お支払いいただきます。専用封筒を利用し、おつりの無いよう現金にてお支払いください。(保護者の方でなく、お子様がお支払い頂くことも可能です。)

②につきましては、コンビニ決済サービスを利用し、コンビニ払いにて、6月1日(月)から6月25日(木)に払込ください。なお、コンビニ専用振込票は、6月になりましたら配付予定です。

金額等の詳細については、4月20日(月)のすぐーでの配信をご確認頂き、4月30日(木)までに、すぐーのアンケート機能より学校納入金に関する承諾確認ご回答をお願いいたします。

## 栄光を称える

○第60回 神奈川県陸上競技選手権大会

女子共通 走高跳 第7位 3年 女子  
男子共通 走高跳 第8位 2年 男子

(敬称略)



## セクシャル・ハラスメント相談窓口

本校では、「セクシュアル・ハラスメント」の防止に向けて、校内に相談窓口を設置しています。担当は、副校長 詫間 朋之、養護教諭 山田 ゆり、生徒指導専任 深沢 新也 の3名です。  
(連絡先 旭中学校 TEL 364-5112)

横浜市の教育総合相談センターの一般教育相談も、セクハラ相談窓口として利用できます。  
(連絡先 TEL671-3726 月～金 9:00～17:00 年末年始を除く平日)

## 特別支援教育コーディネーター

横浜市では、共生社会の形成に向け、インクルーシブ教育を推進するために、特別な支援を必要とする子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を適切な教育の場で行っています。本校でも、学習面や生活面で子どもが困っていることに関して、保護者と相談しながら学校と関係機関が連携して、学校全体で子どもたちを支援していく体制作りや教育支援をしています。

その相談窓口となるのが特別支援教育コーディネーターです。担当は次の通りです。お子さまの様子で気になることがあるという方は、ぜひご相談ください。(連絡先 旭中学校 TEL 364-5112)

特別支援教育コーディネーター 田中 智子・岩澤 由美絵・齋藤 真弘・深沢 新也

## 保護者・地域の皆様へ

5月より、本校では教職員の働き方改革の一環として、17時頃(部活動等がある日は生徒の完全下校時刻から30分後)を目安に、学校の電話を留守番電話対応に切り替えさせていただきます。なお、ご家庭への連絡が緊急に必要な場合には、上記の時間内に学校からお電話をさせていただくことがあります。その際は、お忙しいところ恐れ入りますが、ご対応くださいますようお願いいたします。本取組につきまして、保護者の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。